

政策分析シート（令和4年度）

政策名	積極的な区政情報の発信と信頼される 区政の推進	政策No	14	部名	総務企画部		
				部長名	小林	内線	2100
関連部名	区政広報部、区民生活部、監査事務局						
行政評価事業体系	分野 VII 計画推進のために						

目的 区政に関する情報を区民に幅広く提供することにより、区民への説明責任を果たすとともに、区民の区政への関心と信頼を高め、区と区民の協働による開かれた区政を実現する。
また、総合相談窓口の設置等により、区民の様々な要望・相談等に適切に対応するとともに、夜間や休日の窓口開設等により区民の利便性の向上を図る。

指	幸福実感指標名	指標の推移			指標に関する質問文
		元年度	2年度	3年度	
①					
②					
③					
④					
⑤					
⑥					
⑦					

標	政策の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		元年度	2年度	3年度	4年度 見込み	目標値 (8年度)	
①	ホームページ訪問回数（月平均）	328,845	388,546	562,472	573,700	617,700	単位：回
②	区政に関心がある区民の割合（%）	54.8	56.0	59.8	60.0	60.0	荒川区政世論調査結果より
③	窓口の夜間延長・日曜開庁の取扱件数	14,585	10,212	11,295	10,800	—	窓口夜間延長（毎週水曜）日曜開庁（第2・4日曜）の取扱件数
④							
⑤							
⑥							
⑦							

（単位：千円）

行政コスト計算書	勘定科目				行政収入	勘定科目			
	2年度	3年度	差額	2年度		3年度	差額		
行政費用	給与関係費	1,347,940	1,175,560	▲172,380	地方税等	0	0	0	
	物件費	963,615	709,472	▲254,143	国庫支出金	22,155,288	266,189	▲21,889,099	
	維持補修費	1,407	3,097	▲1,690	都支支出金	252,079	14,445	▲237,634	
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
	補助費等	22,059,816	270,624	▲21,789,192	使用料及び手数料	95,687	92,550	▲3,137	
	減価償却費	5,138	18,798	▲13,660	その他行政収入	6,845	8,408	▲1,563	
	不納欠損・賞倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	22,509,899	381,592	▲22,128,307	
	賞与・退職給与引当金繰入額	256,498	212,625	▲43,873	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲2,124,515	▲2,008,584	▲115,931	
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	362	261	▲101	
	行政費用合計(b)	24,634,414	2,390,176	▲22,244,238	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲2,124,153	▲2,008,323	▲115,830	
	特別費用(g)	0	2,734	▲2,734	特別収入(f)	0	372	▲372	
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	▲2,362	▲2,362	当期収支差額(e)+(h)	▲2,124,153	▲2,010,685	▲113,468	
貸借対照表	勘定科目				勘定科目				
	2年度	3年度	差額	2年度	3年度	差額			
	流動資産			流動負債					
	収入未済	0	0	0	58,355	50,261	▲8,094		
	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0		
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0		
	有形固定資産	1,178,190	476,033	▲702,157	賞与引当金	58,355	50,261	▲8,094	
	土地	632,174	48,164	▲584,010	その他の流動負債	0	0		
	建物	663,991	558,999	▲104,992	固定負債	781,415	816,059	▲34,644	
	建物減価償却累計額	▲117,975	▲131,130	▲13,155	特別区債	136,000	136,000	0	
	工作物等	4,259	1,287	▲2,972	退職給与引当金	645,415	680,059	▲34,644	
	工作物等減価償却累計額	▲4,259	▲1,286	▲2,973	その他の固定負債	0	0		
無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	839,770	866,320	▲26,550		
建設仮勘定	11,394	8,660	▲2,734	正味財産	597,297	▲135,027	▲732,324		
その他の固定資産	247,483	246,600	▲883	正味財産の部合計	597,297	▲135,027	▲732,324		
資産の部合計	1,437,067	731,293	▲705,774	負債及び正味財産の部合計	1,437,067	731,293	▲705,774		

財務諸表に関する特徴的事項等

- 行政費用の給与関係費の減少については、主に令和2年度に実施した国勢調査の指導員等への報酬である。
- 行政費用の物件費・補助費等及び行政収入の国庫支出金・都支出金の減少は、特別定額給付金事業が終了したことによるものである。
- 有形固定資産の減少は、主に仮設の日暮里区民事務所を学童クラブへ用途変更したためである。

政策の現状・課題・今後の方向性

現状	<p>○区政に関する情報について、多様な媒体を活用し、より分かりやすい形で区民に提供できるよう取り組んでいる。</p> <p>○窓口サービスについて、区民に寄り添った、より便利で効果的なものとなるよう、適宜見直ししながら向上を図っている。</p> <p>○事務事業の適正・公正な執行に向けて、監査制度や内部のチェック機能の充実を図り、運用している。</p>
課題	<p>○新型コロナウイルス感染症の感染拡大時や災害発生時等の緊急事態における区民への正確かつ迅速な情報提供等について、更なる工夫が必要である。</p> <p>○区民が的確かつ迅速にサービスを受けることができるよう、より効果的な窓口サービスに向けて、更なる検討を進める必要がある。</p> <p>○事務事業のチェック機能が形骸化することがないよう、必要に応じて見直しを図る必要がある。</p>
今後の方向性	<p>○情報の内容や対象等に応じた、より効果的な広報媒体の活用を推進することにより、区が発信する情報を伝えたい層に、よりの確に伝えられるようにする。</p> <p>○ICT等を効果的に活用すること等により、更なる窓口サービスの向上を推進していく。</p> <p>○内部統制機能の充実を図ること等により、より一層適正・公正な事務の執行を担保する。</p>

政策を構成する施策の分類

施策名	政策推進のための分類		分類についての説明・意見等
区政に関する情報提供の拡充	重点的に推進	重点的に推進	区民とともに築く開かれたまちづくりを進めるためには、基礎自治体の説明責任を果たし信頼を得るとともに、区政への区民参加を促進していく必要があるため、重点的に推進する。
窓口サービス等の充実	重点的に推進	重点的に推進	区民に対し利便性の更なる向上を図るため、各窓口における一層のサービスの充実に努める。
事務の適正・公正な執行	継続	継続	事務改善やチェック機能の強化等を通じて、事務の適正、公正な執行に引き続き努める。
統計・調査の推進	継続	継続	区民生活全般にわたって各種の基礎資料が得られる統計調査は必要不可欠なものであり、法定受託事務であることを前提に今後も継続して実施する。
各種団体等との円滑な連携	継続	継続	区政運営に密接に関係のある各種団体との一層の連携と信頼関係の強化を図るとともに、区政運営の発展のため、継続して実施する。
監査機能の充実	継続	継続	監査実施方法等の改善を図りながら、引き続き、公正で合理的かつ効率的な区行政を確保する。
事務の共同処理	継続	継続	他区と緊密に連携し、国や都に対し要望等を行うとともに、他区との共同処理を行うことにより、事務の効率化を図る。